

# JJAOT

2023  
10

The Journal of Japanese Association of Occupational Therapists (JJAOT)  
日本作業療法士協会誌



## 代議員選挙 公示

### トピックス

## 日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48団体連携協議会

10月27日は「世界作業療法の日」

2023年度 部員・室員名簿

# 事務局からのお知らせ

## ◎休会に関するご案内

現在、2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）の休会を受付中です。2024年度の休会を申請する方は下記をご確認のうえ、申請用紙を事務局までご請求ください。

### 【申請条件】

2023年度の会費を完納しており、これまでの休会取得回数が4回以下であること

### 【必要書類】

協会所定の休会届と休会理由証明書類（休会理由の根拠となる第三者による証明書）

### 【提出期限・提出方法】

2024年1月31日（必着）までに協会へ郵送

## ◎退会に関するご案内

2023年度をもって任意退会を希望される方は下記をご確認のうえ、申請用紙を事務局までご請求ください。

### 【申請条件】

2023年度の会費を完納していること

### 【必要書類】

協会所定の退会届

### 【提出期限・提出方法】

2024年3月31日（必着）までに協会へ郵送

## ◎WFOT（世界作業療法士連盟）個人会員の入会・退会について

WFOT（世界作業療法士連盟）個人会員の入会・退会手続きは、協会が代行しています。

WFOTの事業年度が1月1日開始であり、それに間に合うように手続きを行う必要があるため、入会・退会を希望される場合は11月30日までに協会事務局までご連絡をお願いいたします。

## ◎ご自身の登録情報が最新かどうかを定期的にご確認ください！

協会に登録している勤務施設は現在の職場でしょうか。協会より会員所属施設宛に郵送物等をお送りすると、既に退職済みとのことで返送されてくる場合があります。また、発送先を自宅宛とご指定いただいている場合、勤務施設に関する情報が更新されず、古い勤務施設の登録が残ったままになっている場合があります。協会にご登録いただいている施設にその会員が所属しているものと判断しますので、ご自身の登録している勤務施設情報が最新であるかどうかを確認し、もし古い情報のままでしたら修正・更新をお願いいたします。

### 【登録情報の確認方法】

協会ホームページより、会員ポータルサイトにログインし「基本情報変更」で登録情報の確認・修正が可能です。

※パスワードをお持ちでない方、忘失された方はパスワードを再発行することができます（協会ホームページ>会員ポータルサイト>パスワードを忘れた方はこちら）。

## ◎2023年度会費をまだご納入いただけていない皆様へハガキをお送りしました

9月末までに2023年度会費をご納入いただけなかった方へ、協会事務局より「会費納入のお願い」ハガキをお送りしています。このまま年度末（2024年3月末）までに年会費のお支払いがありませんと会員資格を喪失し、現在の会員番号は使用できなくなり、なおかつ協会在籍履歴、生涯教育受講履歴もすべて抹消されます。また協会に再入会を希望される際は複雑な手続きが必要になりますので、そうならないためにも、早めに会費の納入をお願いいたします。

なお、金額や納入方法等が不明な方は協会事務局（kaihi@jaot.or.jp）までお問い合わせください。

- 2 代議員選挙 公示
- 5 第 5 回「児童福祉領域における作業療法」意見交換会 開催案内
- 6 2023 年度 災害支援研修会 開催案内

### トピックス

- 8 日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会
- 12 オーティくんのぎもん  
▶ 著作権を守りましょう！②
- 18 10 月 27 日は「世界作業療法の日」

### 連載

- 14 ご存じですか？ 団体保険②  
▶ 作業療法士総合補償保険制度
- 16 Front line APOTC2024 ⑩  
▶ シンポジウム講師陣が続々決定！

- 19 2023 年度 部員・室員名簿
- 23 各部の動き

- 24 2023 年度協会主催研修会案内
- 27 協会刊行物・配布資料一覧
- 29 催物・企画案内／本誌第 138 号の誤植についてお詫びと訂正
- 30 日本作業療法士連盟だより
- 31 求人広告／生涯教育制度 他団体・SIG ポイント申請 653 件が保留！
- 32 編集後記





# 代議員選挙 公示

2023年10月15日

一般社団法人 日本作業療法士協会  
会 員 各 位

一般社団法人日本作業療法士協会  
選挙管理委員会

## 公 示

定款第11条に基づく代議員の任期満了に伴い、代議員選出規程に基づく代議員の選出を下記のとおり公示します。

### 記

#### 1 改選となる各選挙区の代議員定数

2023年9月1日現在の一般社団法人日本作業療法士協会に登録された会員データをもとに算出しました。計算式は規定に基づいたもので、「正会員数を300で除したものを」を四捨五入により整数とし、さらに基本数1を加えました。

選挙区	定数 (名)	選挙区	定数 (名)	選挙区	定数 (名)	選挙区	定数 (名)	選挙区	定数 (名)
北海道	11	埼玉県	8	岐阜県	4	鳥取県	3	佐賀県	3
青森県	4	千葉県	7	静岡県	7	島根県	3	長崎県	5
岩手県	4	東京都	14	愛知県	10	岡山県	6	熊本県	6
宮城県	5	神奈川県	10	三重県	4	広島県	7	大分県	4
秋田県	3	新潟県	5	滋賀県	3	山口県	5	宮崎県	3
山形県	4	富山県	3	京都府	5	徳島県	3	鹿児島県	5
福島県	5	石川県	4	大阪府	12	香川県	3	沖縄県	4
茨城県	5	福井県	3	兵庫県	11	愛媛県	5		
栃木県	4	山梨県	3	奈良県	4	高知県	4		
群馬県	5	長野県	6	和歌山県	3	福岡県	12		
								合計	257名

#### 2 選挙人と被選挙人の所属都道府県について

##### (1) 選挙人

代議員選挙に投票できる選挙人は、正会員のみです。

選挙人は、自分の所属の都道府県（選挙区）で立候補した被選挙人に対してのみ投票ができます。

##### (2) 被選挙人

代議員選挙に立候補できる被選挙人は、正会員のみです。

被選挙人は、自分の所属の都道府県（選挙区）でのみ立候補ができます。

##### (3) 所属の都道府県について

選挙人と被選挙人の所属の都道府県は、2023年9月1日現在における一般社団法人日本作業療法士協会に登録された会員データの所属都道府県となります。

### 3 立候補の申請について

(1) 立候補の申請受付期間

2023年10月16日(月) 15時00分～11月1日(水) 15時00分

(2) 申請前に、以下について用意してください。

- ・日本作業療法士協会の2023年度年会費を納入済みにする
- ・立候補の趣旨を300字程度用意する（これは任意提出です）

(3) 立候補はWeb申請となります。下記①～⑤の手順にて行ってください。

① 会員ポータルサイトにログインし、「おしらせ」内のリンクより、申請フォームへアクセスします（下記QRコードから会員ポータルサイトのログイン画面へのアクセスが可能です）。

※会員ポータルサイトへのログイン方法は、協会ホームページ>会員向け情報>事務局「会員ポータルサイトの使い方」を参照ください（下記QRコードから「事務局」ページへのアクセスが可能です）。



● [会員ポータルサイトはこちら](#)



● [「事務局」ページはこちら](#)

② フォームに沿って入力します。

**【必須事項】**

- ・氏名                      ・氏名のみがな    ・メールアドレス    ・生年月日    ・日本作業療法士協会の会員番号
- ・所属都道府県    ・勤務施設の名称    ・勤務施設の住所    ・2023年度会費納入について

**【任意事項】**

- ・立候補の趣旨…提出は任意で、原文のまま協会ホームページの選挙公報に掲載します。  
文字数は300字以内で、英数字は半角、句読点や記号を含みます。

③ フォームを送信することで、申請は完了します。

申請後は内容を変更することができませんので、ご注意ください。

④ プロフィール写真を、協会ホームページの選挙公報に掲載することができます。

希望者は、正面無帽で胸上までの顔写真を、電子メールへjpegデータとして添付してください。

電子メール件名「代議員選挙立候補 プロフィール写真」

送信先メールアドレス：senkan2023jaot@gmail.com

写真提出の締切り：11月15日(水) 23時59分

※必ず申請後にお送りください。メール本文には会員番号と氏名を記載してください。

⑤ 選挙管理委員会にて申請を受理した後は、本会より受理証を郵送します。

#### 4 立候補の受理結果の公表について

受理結果は選挙告示で公表します。

選挙告示は、2023年11月28日付けで正会員へ個別に郵送します。

#### 5 投票について

(1) 投票が行われるのは、定数に対して立候補者数が超過した選挙区のみとなります。

立候補者数が定数と一致した選挙区は、立候補者全員が無投票当選となります。

立候補者数が定数未満であった選挙区は、推薦候補を擁立し、全員が無投票当選となります。

(2) 投票が行われる選挙区でのみ、下記日程でインターネット投票を行います。

投票期間：2023年12月8日（金）0時00分～12月22日（金）23時59分

(3) 投票が行われる選挙区の正会員にのみ、投票用ID・パスワードを個別で郵送します。

#### 6 選挙公報について

選挙公報として、協会ホームページに立候補者の一覧を掲載します。その際、必須事項として、所属都道府県と氏名および勤務先の名称、任意事項として立候補の趣旨とプロフィール写真を掲載します。

#### 7 選挙運動について

立候補者は代議員選出規程第26条に基づき、当選を目的として選挙権のある正会員に働きかける選挙運動ができます。

また、選挙となる当該選挙区において選挙権のある正会員も選挙運動を行うことができます。

選挙運動ができる期間は、選挙告示の日より投票最終日の前日午後12時までです。

#### 8 その他

代議員選挙に関する郵便物の配達先は、2023年9月1日現在で一般社団法人日本作業療法士協会に登録されている発送先となります。

#### ●問い合わせ先

一般社団法人日本作業療法士協会 選挙管理委員会

電子メールアドレス senkan2023jaot@gmail.com

以上



## 第5回「児童福祉領域における作業療法」意見交換会 開催案内

制度対策部

2017年度から開催してきた「児童福祉領域における作業療法」意見交換会を、今年度は対面およびオンラインのハイブリッド形式で開催します。

新設されたこども家庭庁について、および障害児支援施策について、鈴木久也氏（こども家庭庁支援局障害児支援課課長補佐）より行政説明をいただきます。そして、障害のあるこどもへの作業療法士の関与の概況と今後の方

向性について、本会常務理事の酒井康年氏（うめだ・あけぼの学園 副園長）が情報提供します。

また、会場参加の方は午後からの意見交換にも参加可能です。対面でのグループディスカッションは2018年以来となります。児童福祉領域で働く会員相互の情報交換とネットワーク構築にご活用ください。

### 第5回「児童福祉領域における作業療法」意見交換会 開催概要

- **日時**：2023年11月19日（日）9：30～15：00
- **会場**：日本作業療法士協会3階 会議室（ハイブリッド開催）
- **対象**：日本作業療法士協会会員
- **参加費**：無料
- **定員**：会場参加30名（先着順）  
※同一施設から複数お申し込みの場合は人数を調整させていただく場合があります。  
※Web参加に定員はありません。
- **プログラム**
  - ・行政説明「こども家庭庁と障害児支援施策について（仮）」  
講師：こども家庭庁障害児支援課課長補佐 鈴木久也氏
  - ・「こどもへの作業療法士の関与の概況と今後の方向性について（仮）」  
講師：日本作業療法士協会常務理事 酒井康年氏（うめだ・あけぼの学園 副園長）
  - ・グループディスカッション（会場参加者のみ）
- **申込み**  
下記のQRコードより申込みフォームにアクセスしてください。  
協会ホームページ>会員向け情報にも案内詳細と申込みフォームURLを掲載しています。



●申込みフォームはこちら

- **申込締切**：2023年11月3日（金）
- **問合せ**：日本作業療法士協会 制度対策部 E-mail：ot\_seido@jaot.or.jp



# 2023年度 災害支援研修会 開催案内

地域社会振興部 災害対策課

## 研修会テーマは「初めての災害対策～災害支援について知る機会」

地域社会振興部 災害対策課では、災害支援ボランティア登録者ならびに都道府県作業療法士会の災害対策にかかわる担当者に向けた研修会を年に1回実施しています。災害発生時に対応できる備えは、平時から構築しておくことが重要です。これまでの災害支援の取り組みを踏まえながら、支援体制の構築・連携、心がまえ、知識・技術の向上を目的に、共通認識を高める研修会を行います。今年もオンラインで研修会を開催します。

●日 時：2023年12月10日（日）13：30～17：00（13:00より受付開始）

●場 所：Web開催（Web会議システムZoom使用）※パソコンからの受講を推奨します。

●参加費：無料 ※基礎ポイント付与の対象外となります。

●対 象：協会災害支援ボランティア登録者／都道府県士会の災害対策に関する担当者  
※災害支援ボランティア未登録の方は、事前に登録をお願いします。

●定 員：100名

●申込み：協会ホームページ [災害対策課ページ] 内の専用申込みフォーム（右のQRコードから災害対策課ページへアクセスできます）からお申込みください。



●受付期間：2023年10月1日（日）～11月13日（月）  
※受講の可否は11月20日（月）頃のお知らせになります。

### ●プログラム（予定）：

- ・組織改編に伴う災害対策課の役割について
- ・協会の大規模災害時支援活動指針および大規模災害時の組織体制について
- ・災害支援ボランティアマニュアルおよび受け入れマニュアルの説明
- ・支援者のこころのケアについて
- ・用語から学ぶ！ 災害リハビリテーションの「キホンノキ」
- ・Zoomブレイクアウトルームにてグループ討議

●問合せ：日本作業療法士協会 地域社会振興部 災害対策課 E-mail：ot-saigai@jaot.or.jp

## 地域社会振興部 災害対策課からのお知らせ

### ●災害支援ボランティア登録について

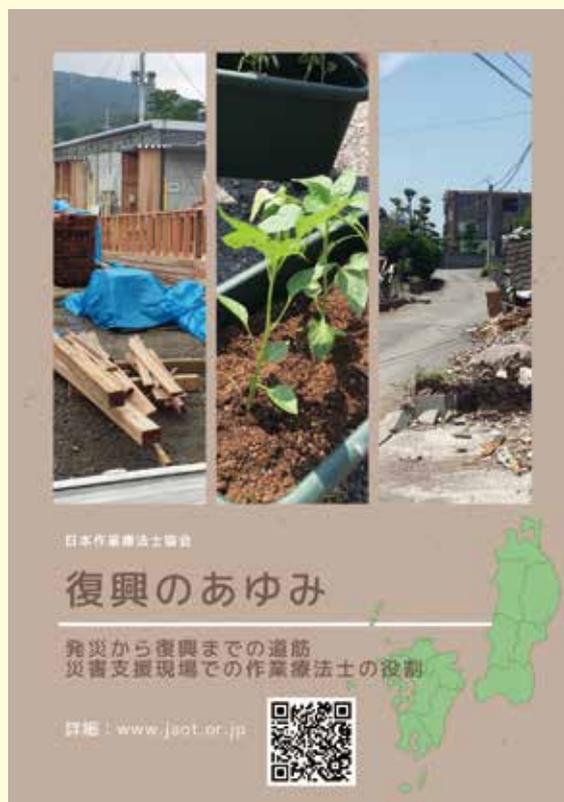
本会では、平時から災害に対する備えを行い、災害発生時に迅速に対応できる体制を整備しています。災害支援ボランティア登録を行っていただいた会員には、大規模災害が発生し被災地から本会に災害支援ボランティアの派遣要請があった際に、その情報をメールにて配信し、改めて災害支援ボランティアへの参加の希望を確認します。災害支援活動に興味のある会員は、まず登録することをお願いします（災害支援ボランティアへの登録が支援活動へ参加するために直結するというわけではありません）。

※災害支援ボランティア登録の方法は、協会ホームページ [\[災害対策室ページ\]](#) をご確認ください、会員ポータルサイトより「登録情報変更」から基本情報2の協会災害支援ボランティア登録を「希望しない」から「希望する」に変更してください。



### ●『復興のあゆみ』について

過去に被災を経験した東北三県・熊本県の作業療法士を中心に、これまでの取り組みについてまとめた報告書『復興のあゆみ』を配布しています。各会員への広報にぜひご活用ください。



## 日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会

2023 年度、協会内委員会として活動してきた 47 都道府県委員会（以下、47 委員会）は本会と 47 都道府県作業療法士会で構成される「日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会（以下、よんぱち）」へと移行されました。本稿では、よんぱちが創設されるまでの経緯や組織体制に加え、9 月 9 日・10 日に開催された第 2 回協会長・都道府県士会長会議の様態をお届けします。

### よんぱちができるまで

2020 年度第 5 回定例理事会（2020 年 11 月 28 日開催）で新体制の組織図が基本承認された際、47 都道府県委員会の機能をどのように継承するかを検討しました。その結果、「都道府県士会長会」（当時の仮称）として、「協会と士会が、『協会員＝士会員』を前提に、またそれぞれの役割の分担を明確にしつつ、対等な立場で臨み、作業療法士が直面している課題を共有し、ともに協議し解決を図る合議体とする。この『士会長会』の下に一定の検討部会を設けることも可能ではないか。将来的には、この『士会長会』を協会の『中』にではなく、協会と 47 都道府県士会の『間』に置き、そこに 48 団体が参画する形になることが望ましいと考える。」と提案されました。

2021 年度、そのような機能を果たせる組織のあり方について、第 2 回 47 都道府県委員会（2021 年 9 月 4 日開催）、第 2 回定例常務理事会（2021 年 9 月 18 日・23 日開催）等で具体的な検討が行われました。その結果「日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会（略称：よんぱち）」として整理され、第 5 回定例理事会（2021 年 10 月 16 日開催）で承認されました。これを 47 都道府県士会に提案し、2021 年度・2022 年度より詳細な点について検討を行い、規約づくり等の移行準備を進めることとなりました。

47 委員会では、よんぱちの規約や運営方法についての意見交換を行い、その都度、協会理事会へ報告、意見の聴取が継続されました。また、運営方法に関しては、よんぱち移行時、より協会と士会が協同して会を運営できるよう、運営会議（よんぱち移行時は「幹事会」に発展）に協会役員、部・委員長も出席し、よんぱち創設に向けた準備が行われました。

### よんぱちの組織体制

よんぱちは、本会と都道府県士会との協議会です。したがって、よんぱちは協会の内部ではなく、協会と士会との間に位置付けられる点が重要です。名称も当初案の「都道府県士会長会」から「日本作業療法士協会及び都道府県作業療法士会 48 団体連携協議会」と改められたのは都道府県士会長会では協会の名称が含まれないためであり、協会と士会が横並びで連携し、協会と全士会が集まって協議を行う旨を名称でも強調しています（さらに名称については、「士会長会」では実務者レベルの会合を想定できないこと等の理由があります）。

よんぱちの組織体制（図参照）は、本会会長が兼務する協議会長（現在は山本伸一会長）、複数名の士会長が持ち回りで兼務する副協議会長（現在は岩手県士会長の藤原瀬津雄氏と愛知県士会長の稲垣毅氏）、運営会議を開催し、協議会の運営に関する事項を検討・調整を行う幹事会（表参照）、事務局（地域社会振興部士会連携課）を中心に、年 1～2 回開催されるトップレベルの会議である「協会長・都道府県士会長会議」、「協会・士会間の情報・意見交換会」「士会間の情報・意見交換会」が行われます。幹事会は、代表幹事は本会の業務執行理事（都道府県士会担当）が務め、本会の理事（1 名～数名）と士会の各ブロック 1 名ずつの士会長または理事が幹事を務めます。

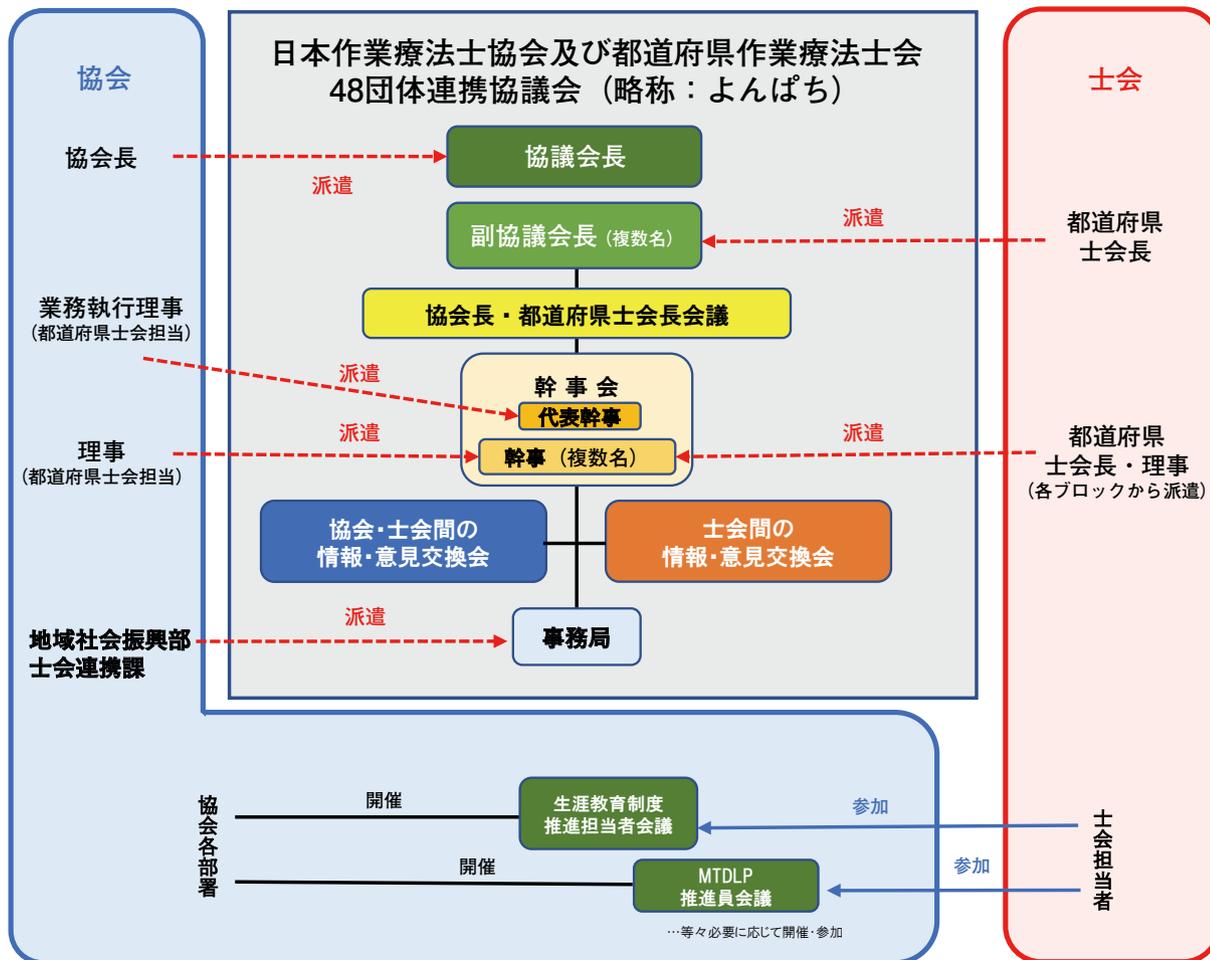


図 よんぱちの組織図

表 よんぱち幹事一覧（2022-2024年度）

各ブロックの幹事		代表幹事・協会の幹事	
北海道・東北	清水兼悦（北海道）	代表幹事	関本充史
	藤原瀬津雄（岩手）	幹事	谷川真澄
関東・甲信越	坂田祥子（千葉）		島崎寛将
	傳田拓男（長野）		竹中佐江子
東海・北陸	田嶋神智（福井）		
	稲垣 毅（愛知）		
近畿	長尾 徹（兵庫）		
	川 雅弘（和歌山）		
中国・四国	木下大介（山口）		
	松本嘉次郎（香川）		
九州・沖縄	竹中祐二（福岡）		
	山口洋一（佐賀）		

## 第2回協会長・都道府県士会長会議開催

### 1日目は事務局各部等が報告

2023年9月9日(土)～10日(日)にかけて、よんぱちが主催する「2023年度第2回協会長・都道府県士会長会議」がTKP品川グランドセントラルタワーカンファレンスセンターにおいて、ハイブリッド形式で開催されました(写真1)。ちょうど台風13号が8日から9日にかけて関東に上陸する予報も出ており開催も危ぶまれましたが、移動に影響が出そうな士会はオンライン参加に切り替える等していただき、現地には39都道府県士会の代表者と協会長および三役、担当理事が参加して開催されました。オンライン参加者も90名を超える参加者があり、1.5日間の会議が行われました。

1日目は、山本会長からの挨拶とトピックス報告から始まり、<協会→士会>への時間では学術部、制度対策部、国際部、地域社会振興部、地域保健総合推進事業、協会員=士会員実現に向けた検討委員会から報告がありました。特に協会員=士会員実現に向けた検討委員会の報告では、改めてこれまでの検討の経緯の報告と現在の進捗報告、今後のスケジュールの検討状況が報告され、士会からも活発な意見が出されていました。

続く倫理委員会からの報告とグループワークでは、今年度倫理委員会で開催を検討している会員の倫理向上および会員の所属する職場や都道府県士会の倫理対応体制の整備に資することを目的とした「倫理対応体制整備に向けた研修会」について、グループワークで意見交換を行いました。

1日目最後のプログラムでは、「協会次年度事業計画(重点活動項目)に向けた検討」について大庭潤平副会長からご報告がありました。士会事業計画の参考にしていただくためにも、2024年度の協会重点活動項目(途中経過)を周知しました。また、協会事業と士会事業との連動について、課題を整理し今後の連携に活かすことを目的としたグループワークを実施することができました。

### 会議2日目は

#### 組織率対策をメインテーマに

2日目午前中は、組織率対策委員会によるグループワークが行われました。

担当常務理事の清水兼悦氏から各士会長に向けて、組織率低下の危機的状況、組織率対策における士会の役割を述べられ、協力をお願いしました。続いて、同委員会の林義巳委員長(写真2)から、今年5月に実施された組織率に関するアンケート調査の結果概要が説明されました。山本会長からは「今回の調査結果は協会としての宝となる。今後さらに分析し、内容を深掘りしていく。決して楽観視できない状況にあるので、反省をふまえて、前進していきたい」とコメントされました。さらに林委員長より、今後の施策の方向性について提案し、意見を求めました。各士会長からは会費未納者をどう扱うか、コロナ明けの2023年度から入会者数が回復していないことについて等、質問が出されました。

続くグループワークでは、アンケート調査結果から「①新入会者向け卒後教育」「②協会・士会の福利厚生」「③未入会者・退会者向けの入会促進」「④協会(士会)費割引」「⑤女性会員への支援」という5つのテーマをピックアップし、オンライン参加者、現地参加者、協会を含む8グループに分かれて、各テーマに対応するモデル事業が検討されました(写真3)。グループワークに先立ち、各士会長に個人ワークに取り組んでもらい、その後、グループごとにモデル事業案が出されました。

①については卒後3年目の人や入会に迷っている人を対象とした無料研修会、②についてはメディカルオンラインの登録、ファイナンシャルプランナーによるセミナー、スポーツジムの法人契約等、多彩なアイデアが出ました。③については施設管理者、部門長に未入会者の存在を認識してもらいつつ、パンフレットやホームページを工夫し入会しやすくする施策が、④では育休、産休に対して施設側に理解を求めつつ、研修会費の免除・割引や割引対象者の把握、割引率の設定等、割引制度の設計が提案されました。⑤では休会中の会員向けに研修会割引や情報提供、復職後の不安への対応、多様な働き方への支援、提案といった案が出ました。また、プレママOTオンラインミーティングでの入会促進や学会会場に設置される託児所を外注して、外に向けてのアピールとするアイデアも述べられました。

午後は「各士会が行う地域貢献事業」と題して、奈良県で行われている「IADLに視点をおいた生活行為を



写真1 第2回協会長・都道府県士会長会議（現地開催）の様



写真2 組織率対策委員会の林義巳委員長



写真3 2日目のグループワークの様子。  
協会役員も1グループとしてワークに参加

通しての介護予防で人材育成」、京都府で行われている「運転免許試験場・指定教習所協会と連携しての利用者向け実車教習練習事業や認知症カフェ開催支援事業等」が発表されました。2府県士会の実践から地域貢献事業が地域での人材発掘につながり、職能・職域拡大のヒントがもらえたり、非会員が入会するきっかけになったりといったメリットも述べられました。

グループワークでは「①各士会が取り組む地域貢献事業（団体として取り組んでいる活動）の情報共有」「②地域貢献事業実践による効果、影響（対外、組織内）の共有」「③組織力（求心力、統率力、成長）を高める

事業実践方法の検討と課題の確認」が話し合われました。

今回、これまでの47委員会からよんばちに移行して、初めての対面会議（ハイブリット会議）の開催となりました。昨年までの47委員会と同様に、休憩時間や終了後等の会議以外の時間帯でも協会と士会、士会と士会で活発な意見交換が行われました。よんばち幹事会においても、可能な限り報告の時間を少なくして、グループワークなどの意見交換や討議を行う時間を多くしていきたいと意見が出ていました。今後の開催方法についても引き続き検討を行っていききたいと思います。



# オーティくんのぎもん

制作広報室

## 〈特別編〉著作権を守りましょう！②

4月からホームページコンテンツとして、「オーティくんのぎもん」コーナーをオープンしました。更新は毎月第3月曜日の予定です。このコンテンツは、小学校高学年以上を対象に、作業療法士に関することを会話形式でわかりやすく解説するコーナーです。

今回はその特別編として皆様からよく質問される「本会で作成している広報物の著作権」について解説します。（本誌第134号〔2023年5月15日発行〕も併せてご覧ください）



この間、作業療法士さんと Web で話をさせてもらったんだ。そうしたら、その人の背景画像で、『作業療法の日』って書いてある、協会ホームページで使われているものが使われていたんだ。9月25日って作業療法の日だったんだね。初めて知ったよ。

ちょっとまって！ それって違法行為だよ！！



えー！？ でも、画像の加工はしていなかったみたいだけど……。

この間、著作権という法律があることを勉強したよね。



そういえば、協会のホームページとかに載っているイラストや写真等は無断で使えないって。

そう。よく覚えてたね。  
オーティくんがお話した人の背景画像は、たぶん協会の許可を取っていないだろうから、**違法行為になっちゃうんだよ。**



どうして許可を取っていないってわかるの？

あの画像はね、ホームページのバナー、サムネイル画像としてデザイナーさんに作成をお願いしたものなの。だから、それ以外での使用はできないはずなのよ。



そうなの？

もう少し詳しく言うと、ホームページのバナー、サムネイル画像として使う場合でも、**デザイナーさんにつくってもらったサイズ以外で使用することもデザイナーさんの許可が必要**なの。



そうなの？ でも同じ比率なら、許可がなくてもいいと思うけど……。

同じ比率の拡大・縮小でもね、空間の大きさが違うでしょ？  
デザイナーさんは依頼されたサイズでデザインを考えているからね。拡大・縮小すると空間の大きさが変わって、デザインも変わってしまうことがあるの。



すごい！ デザイナーさんってそこまで考えてデザインしてるんだ！  
でも拡大・縮小 OK というデザインもあるよね？

そういう場合は、あらかじめデザイナーさんに「拡大・縮小しても使いたいです」とデザインを依頼する前にお願いしますの。



だったら、デザインを頼む時に「拡大・縮小したいです」「デザインを自由に使いたいです」って、あらかじめいろいろお願いしておけばいいのに。

う〜ん……。そうしたいけど、いろいろな用途で使用したいとお願いすると、デザイン料も変わってくるからね。



でも、インターネットのなかでは、「自由に使ってください」という画像や写真もあるよね？

それは、そのデザイナーさんの考え方や、そのほかいろいろな事情で異なってくるね。たとえば、宣伝のためにイラストを無料配布してイラストの仕事が来るようにしたいとか、趣味でつくっているものをみんなに無料で使ってほしいとかね。



あと、前に機関誌で紹介された「オーティクんと学ぶ作業療法見学ツアー」の QR コードは使ってもいいんだよね？

あの QR コードは許可を取って会員に配付しているものだから、大丈夫。協会の名刺でもあの QR コードを使ってるよ。今は、**会員ポータルサイト>ライブラリ** にて公開しているから、ダウンロードしてみてね。



QR コードの使用例



よかったあ。これからはいろんなぼくのコンテンツが増えるといいなあ。

## 作業療法士総合補償保険制度

### 基本プランは全会員が自動加入

今回は、損害保険ジャパン株式会社が提供する「作業療法士総合補償保険制度」について解説します。

本制度は、会員の皆様が作業療法業務を行ううえで万が一、患者等から損害賠償請求を受けてしまった場合に補償する賠償責任保険制度です（図参照）。

作業療法という業務の特性上、患者の身体にかかわる大きな賠償事故は多くはありません。ただし、過去には患者を転倒させてしまったケースや、作業療法中に少し目を離した間にベッドから転落してしまったケース等、症状によっては数千万円に及ぶ賠償額が提示されたりハビリテーシ

ン事故も実際に起きています。最も保険金をお支払いするケースで多いのは、患者や来訪者の私物を破損してしまった対物事故です。過去には携帯やメガネ、訪問リハビリテーションの場合で訪問先の自動車を傷つけてしまったケース等がありました。

日常の業務を安心して行えるよう、協会費をお支払いいただいている日本作業療法士協会の会員全員が自動的に加入する「基本プラン」と、補償を拡大する任意加入の「上乗せ補償プラン」があります。基本プランは協会費をお支払いされている会員全員が加入されており、加入の上乗せ補償プランは約 3,600 名の会員が加入しています。

		全員加入 (協会費を納入された方は自動加入)		任意加入 (保険料は会員各自負担)		最大	
1名あたり年間保険料		410円 (協会負担)		2,840円 (会員各自負担)			
補償内容		補償の上限額		補償の上限額		補償の上限額	
対人・対物賠償 (個人賠償責任)	対人/対物賠償 (個人賠償責任)	1事故	補償なし	+	1億円	=	1億円
	人格権侵害	1事故	補償なし	+	100万円	=	100万円
	被害者対応費用 (弁護士/慰謝料)	期間中	補償なし	+	500万円	=	500万円
対人賠償	被害者対応費用 (弁護士/慰謝料)	1事故	補償なし	+	5万円	=	5万円
	対人賠償	1事故	200万円	+	9,800万円	=	1億円
	対物賠償	期間中	600万円	+	2億9,400万円	=	3億円
	対物賠償	1事故	10万円	+	90万円	=	100万円
初療対応費用	初療対応費用	1事故	50万円	+	250万円	=	300万円
	死亡・後遺障害 (後遺障害等級 第1級～第3級のみ)	1名あたり	4万円	+	4万円	=	8万円

図 作業療法士総合補償保険制度の全体像

### 上乗せ補償プランのメリット

基本補償における賠償事故の保険金額は最低限の補償となっています。対人の賠償事故だと1事故 200 万円（年間 600 万円）、対物事故だと 1 事故 10 万円までの補償となります。ともに賠償補償としては低い上限額となっているため、訴訟に発展するような事故が起きてしまった場合に、多額の自己負担をしなければならない可能性もゼロではありません。

よって本会としても、保険金額が増額して日常生活上の賠償も補償される上乗せ補償プランへのご加入を推奨しています。

上乗せ補償プランにご加入いただいた場合、対人賠償は 1 事故 1 億円、年間 3 億円、対物賠償は 100 万円まで限度額が拡大しますので、死亡や後遺障害を負わせてしまう等の大きな賠償事故にも備えることができます。

さらに、上乗せ補償プランでは「日常生活における賠償事故」も補償することが可能です。たとえば「自転車に乗っている際に人や車に接触してしまった」、「飼犬が他人に噛みついてしまった」、「水漏れを起こしてしまい階下に住んでいる人の家具

を汚してしまった」等の日常生活上の賠償事故でもこの保険が適用されます。日常生活上の賠償補償は1億円まで補償され、補償は同居のご家族も対象となりますので、たとえばお子さまの起こしてしまった自転車事故による賠償責任等にも対応しています。そのほか、お怪我をさせた方へのお見舞金や、プライバシーを侵害してしまった等の人格権侵害への補償も追加されます。

### 医師の指示下でない業務でも 補償されるケースがある

作業療法業務による賠償保険は、作業療法士法に定める「医師の指示下にある業務」が対象となるのが原則ではありますが、以下のようなケースでの事故は医師の指示下でない場合であっても補償対象としています。

- ① 医師の具体的な指示がなくても、その業務が全体として医師の指示によって運営されているとみなせる場合  
〈例〉病院や診療所、特養や老健施設での業務で医師の管理下で行っているとみなせる作業療法業務
- ② その業務が全体として医師の指示によって運用されているとみなせない業務であっても、法令違反ではないと解釈できる下記業務
  - ・国や地方自治体からの依頼による業務(体操や講義、機能訓練)
  - ・作業療法に関する講演・指導・教育・臨床研究(健常者に対する研究・実験を含む)
  - ・協会主催の研修・講習会(講義および患者をモデルに使用する作業療法)
  - ・介護保険事業としてのデイサービス事業

具体的には、学校での講演や実技、病院での業務の一環として行う障害のある子どもたちとのパンづくり教室、県のテニス協会や体操団体からの依頼で行うリハビリ業務等が挙げられます。

### 勤務先の保険と併用して 万全の体制で臨床へ

会員の方から、「勤務先が保険に入っていると聞いているから上乘せ補償プランに加入しなくても大丈夫」という声をよく聞きます。特に病院等の医療機関にお勤めの場合、病院が加入している医療ミスによる賠償事故を補償する医師賠償責任保険のなかで、作業療法士を含む医療従

事者も補償するオプションに加入している場合は問題ありません。ただし注意しなければならないのは、勤務先が加入している保険が作業療法士個人の責任も補償する内容になっているかどうか、という点です。

事故が発生してしまった場合、病院に責任が及ぶ場合、作業療法士個人に責任が及ぶ場合、両方に及ぶ場合等があります。この個人に責任が及ぶ場合でも、補償される保険に勤務先が入っているのか(病院の責任のみを補償する内容になっていないか)確認が必要です。

医療機関以外にお勤めの場合、法人が作業療法士個人の責任まで補償する保険に加入しているケースは比較的少ない現状がありますので、改めて勤務先にご確認いただくことをお勧めします。

いずれにせよ、今は補償されていても勤務先のコスト削減等で補償が削られてしまう可能性もありますし、職員では勤務先の加入する保険の内容をコントロールできませんので、「自分のことは自分で守る」という観点も重要になります。



作業療法士総合補償保険制度  
パンフレット PDF はこちら

#### ●作業療法士総合補償保険制度に関する お問合せ先

制度全般に関するお問い合わせは、  
下記の取り扱い代理店までご連絡ください。

損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL : 03-6279-0654

万が一業務上の賠償事故などが発生しましたら、速やかに引受保険会社の損害保険ジャパンまで連絡をしてください。連絡先はパンフレット等をご確認ください。

SJ23-02947 2023年6月23日作成

## シンポジウム講師陣が続々決定！

## 第8回アジア太平洋作業療法学会(APOTC2024)

互いに支えあう地域づくり  
—持続可能で根拠に基づいた作業療法—

会期：2024年11月6日(水)～9日(土)

会場：札幌コンベンションセンター

学会長：山本 伸一 (一般社団法人日本作業療法士協会会長)

Ling-Hui Chang (アジア太平洋作業療法地域グループ会長)

8th APOTC.2024  
Sapporo, Japan

上記のとおり、APOTC2024のテーマは「互いに支えあう地域づくり—持続可能で根拠に基づいた作業療法—」です。作業療法士の役割として、地域の人々の幸福に貢献し、すべての人々の相互支援(互助)によるコミュニティを開発することが重要です。そして、作業療法の効果を長期的に持続させるためには、根拠に基づいたサービスでなければなりません。

学術プログラム委員会では、そのような想いを込めた学会テーマに関連した魅力的なシンポジウムを企画しています。アジア太平洋の国々から講師陣も続々と決定していますので、下記をご確認ください。最新情報はAPOTCホームページをご確認いただき、2024年11月を楽しみにお待ちしております。

## シンポジウム1 [Empowering Collaborative Community: Community Development]

## (互いに支えあう地域づくり：作業療法の視点から)

日時：11月6日(水) 13:30-15:00

講師：河村 晃依 (北里大学)

Carolyn Unsworth (オーストラリア、Federation University Australia)

Sk. Moniruzzaman (バングラディッシュ、Bangladesh Health Professions Institute)

## シンポジウム2 [Innovative Technology and Occupational Therapy]

## (革新的なテクノロジーと作業療法)

日時：11月7日(木) 9:00-10:30

講師：友利 幸之介 (東京工科大学)

Tsan-Hsun Huang (台湾、OOPS limited Company/Ministry of Health and Welfare)、

ほか1名調整中

### シンポジウム3 [Building Evidence in Occupational Therapy]

(根拠に基づいた作業療法を構築するために)

日時：11月8日(金) 9:00-10:30

講師：竹林 崇 (大阪公立大学)

Ling-Yi Lin (台湾、National Cheng Kung University)

Bhing-Leet Tan (シンガポール、Singapore Institute of Technology)

### シンポジウム4 [Innovative Role of Occupational Therapy]

(作業療法の新たな職域と無限の可能性)

日時：11月8日(金) 11:00-12:30

講師：元廣 惇 (株式会社 Canvas)

Ji, Seokyeon (韓国、Center of Sensory Integration toward Social and Occupational being in Seoul)

Ellie Fossey (オーストラリア、Monash University)



河村 晃依氏



Carolyn Unsworth 氏



友利 幸之介氏



Tsan-Hsun Huang 氏



元廣 惇氏

#### ●引き続き演題募集中です

APOTC2024 では2023年11月末まで演題登録募集中です。  
皆様からのご応募をお待ちしています。



●学会の演題登録ページはこちら



# 10月27日は「世界作業療法の日」

国際部



Unity through community



ひと コミュニティ つながる

毎年10月27日は、「世界作業療法の日」です。なかなか皆さんに知られていない「世界作業療法の日」ですが、この日には一体何が行われているのでしょうか？ また、誰がどんな目的で制定したのでしょうか？

本稿で「世界作業療法の日」の目的や内容についてご紹介します。

## 「世界作業療法の日」とは？

「世界作業療法の日」は、世界作業療法士連盟(WFOT)によって2010年10月27日に制定されました。それ以来、この日は国際的に作業療法を推進する日として重要な役割を担っています。WFOTは、作業療法専門職の国際的な代弁者であり、世界107の作業療法士協会で構成されています。「世界作業療法の日」は、専門職としての認知度向上や国内外にWFOTの活動を展開する絶好の機会といえます。

ちなみに、日本の作業療法の日は9月25日、1966年に本会が創立された記念日です。秋は作業療法にとって特別な季節なのです。

## 今年のテーマは「unity through community」

「世界作業療法の日」には毎年テーマが定められており、今年のテーマは「unity through community」です。対象者がコミュニティの一員として他者とつながることや、作業療法士がコミュニティを活用して地域づくりをするといったさまざまな解釈ができるテーマです。

私たちが作業療法士として個人や社会全体のより良い生活を支援するためには、「コミュニティ」がとても重要な要素となります。「コミュニティ」とは、対象者が入院中であれば戻っていく場所ですし、安心して暮らし続けたい場所でもあります。また、さまざまなライフステージにおいて自分が所属し、互いに助け合える、そんな居場所としての要

素もあります。したがって、対象者のその人らしい生活を支援するためには、対象者の心身機能や活動レベルのみに視点を当てるのではなく、参加の場としての「コミュニティ」にも目を向けてアプローチしていくことが非常に重要といえます。今年のテーマはそういった作業療法の包括的(holistic)な視点を表しています。

## 「世界作業療法の日」は年に一度のお祭り

「世界作業療法の日」は、世界中の作業療法士にとっての大切な記念日です。職場や養成校で作業療法に関するイベントを開催する人、ロゴ入りTシャツやグッズを身につけてパレードをする人、自分なりの作業療法への思いを動画にまとめる人等、さまざまな形で作業療法をたくさんの人に知ってもらうために、世界中の作業療法士が創意工夫を凝らしています。また身近な例としては、「世界作業療法の日」の今年のロゴマークをSNSのアイコンにする人や、#WorldOTDayのハッシュタグで書き込みをする人も多くみられます。大がかりなイベントを開催するのは準備が必要ですが、SNSにロゴやハッシュタグを載せて発信することはすぐにでもできます。あなたも今年は一緒に「世界作業療法の日」をお祝いしてみませんか？

※下記のQRコードから、各国の言葉で書かれたロゴがダウンロードできます





# 2023年度 部員・室員名簿

(2023年9月20日現在)

事務局	
事務局長	東 祐二(2077・正職員)

学術部		
部長	能登 真一(7785)	
統括課長	谷津 光宏(正職員)	
学術振興課	友利 幸之介(13847) 長山 洋史(16176)	
	澤田 辰徳(16198) 泉 良太(16302)	
	竹林 崇(19899) 石橋 裕(19904)	
	山口 智晴(21991) 助川 文子(25398)	
	岩波 潤(29276) 島田 岳(32601)	
	中西 康祐(36067) 木下 亮平(38916)	
	大野 勘太(44455) 天野 暁(48613)	
	伊達 翔太(55213) 羽田 舞子(91239)	
	和久 美恵(3123・正職員)	
	関 和美(11296・正職員)	
	学術編集課	仙石 泰仁(2243) 石川 隆志(2471)
		高見 美貴(2509) 竹原 敦(2863)
		東 登志夫(3118) 近野 智子(4816)
		清野 敏秀(5628) 岸 雪枝(6112)
山本 泰雄(9781) 田中 佐千恵(15185)		
早坂 友成(15377) 水野 健(17323)		
杉村 直哉(18867) 坪井 理佳(20780)		
照井 林陽(23768) 守谷 梨絵(23923)		
星野 藍子(24409) 織田 靖史(24799)		
鈴木 洋介(26000) 塩田 繁人(25815)		
田中 亮(27081) 後藤 有沙(31080)		
小砂 哲太郎(33022) 高島 理沙(35698)		
金子 隆生(40207) 河埜 康二郎(40371)		
池谷 政直(44458) 畠山 久司(45796)		
生田 真衣(48354) 武井 勇樹(54827)		
曳田 憲昭(66199) 公家 龍之介(66483)		
松本 武士(67746) 猿爪 優輝(67887)		
杵名 一朗(78355) 小宮山 瑠子(正職員)		
田幸 康子(派遣スタッフ)		

教育部	
部長	竹中 佐江子(17751)
課長	庄司 志保(正職員)
養成教育課	伊藤 直子(773) 佐藤 善久(1139)
	鈴木 孝治(1182) 津田 勇人(1241)
	出田 めぐみ(1485) 陣内 大輔(1653)
	清水 誠(2090) 小林 隆司(2104)
	吉田 文(2437) 丹羽 敦(2464)
	水島 眞由美(2539) 鈴木 憲雄(2889)
	吉野 智佳子(4189) 中島 ともみ(4577)
	西方 浩一(4975) 佐藤 純(6017)
	齋藤 久恵(7523) 伊藤 文香(8248)
	松本 嘉次郎(8639) 田中 秀宜(8653)
	山田 将之(9812) 小林 幸治(9929)
	三橋 幸聖(12768) 岩崎 也生子(13468)
	徳地 亮(14026) 真下 いずみ(14195)
	浦田 健太郎(15820) 高橋 香代子(16784)
	白砂 寛基(17401) 熊谷 隆史(17849)
	湯澤 大輔(18827) 保田 由美子(21746)
	西城 学(24416) 宮寺 寛子(26456)
	緋瀬 功(26544) 飯田 妙子(28586)
	川合 康夫(31237) 宮寺 亮輔(31660)
	首藤 智一(33789) 中本 久之(34823)
	吉田 太樹(39910) 高崎 友香(40322)
	下平 剛司(40368) 青木 啓一郎(44521)
	藤村 健太(44535) 竹田 和也(44607)
	川崎 一平(44846) 白鳥 慶司(45023)
	藤井 啓介(45596) 桂 雅俊(47667)

生涯教育課	課長	高島 紀美子(4236・正職員)
	高島 紀美子(4236・正職員)	神作 一実(1173)
生涯教育課	辻 薫(744)	鈴木 由美(1344)
	鈴木 孝治(1182)	長谷川 敬一(2037)
	高畑 進一(1804)	吉田 文(2437)
	岡野 昭夫(2298)	西出 康晴(2522)
	丹羽 敦(2464)	松本 琢磨(3249)
	東川 哲朗(2858)	加藤 雅子(3691)
	宇田 薫(3515)	木瀬 憲司(4041)
	佐藤 嘉晃(3907)	酒井 浩(4461)
	高木 勝隆(4221)	稲富 宏之(4967)
	石附 智奈美(4907)	江渡 義晃(5698)
	川上 永子(5519)	五十嵐 千代子(5870)
	磯貝 理栄(5737)	長谷 麻由(6311)
	藤嶋 聖子(6249)	淵野 浩二(6850)
	岡庭 隆門(6680)	中居 真紀子(7049)
	井上 慎一(7026)	北山 朋宏(7531)
	上城 憲司(7306)	井上 香(8386)
	富山 直輝(7656)	小松 博彦(8701)
	芳賀 大輔(8509)	三木 恵美(10346)
	今宮 正彦(9610)	福家 亜希子(10528)
	鈴木 康也(10370)	小林 央(10862)
	本田 岳(10831)	繩手 雪恵(11631)
	土田 真也(11019)	村上 泉(11991)
	長井 陽海(11748)	岩根 達郎(12164)
	山根 伸吾(12017)	上田 章弘(12952)
	三橋 幸聖(12768)	下岡 隆之(13700)
	稲垣 成昭(13193)	倉重 智恵美(14401)
	山田 寛之(13993)	横山 由梨子(15012)
	杉谷 武人(14616)	小林 由美(15188)
	秋山 尚也(15041)	中島 龍彦(15868)
	川村 明代(15517)	吉澤 いづみ(16245)
	鈴木 俊成(16083)	石井 陽史(16560)
	鈴木 香織(16410)	田口 友美(17218)
	田口 真司(17115)	野口 晴康(18415)
	香川 宗祐(17433)	林 節也(19214)
	池知 良昭(19033)	若本 隆司(19810)
	金谷 匡紘(19606)	柴田 全利(20568)
	齋藤 洋平(20093)	有泉 宏紀(21375)
	神保 洋平(20652)	大塚 英樹(22031)
	笹村 司(21587)	中倉 孝行(22153)
	中倉 孝行(22153)	柚木崎 雅志(22384)
	大場 綾希子(22556)	武藤 光弘(22941)
	坂田 亮(23285)	永田 敬生(23483)
	小森 和樹(23554)	照井 林陽(23768)
	沖 信吾(24097)	織田 靖史(24799)
	沢田 よしみ(25184)	小枝 周平(25206)
	廣田 洋一(25625)	上野 恵美(25960)
	富永 雅子(26179)	田中 吉広(26273)
和田 英峰(26368)	桂 靖典(26855)	
井手 啓介(26907)	岩本 悠(28272)	
大塚 昭宏(28663)	稲田 雅也(29169)	
森 志勇士(29611)	砂川 耕作(29872)	
中村 剛(30083)	原 直利(30347)	
木納 潤一(30370)	櫻井 卓郎(30621)	
原田 祐輔(30942)	吉村 真樹(31051)	
田中 幹敏(31071)	北田 恭敏(31262)	
福元 正伸(31953)	川崎 祐太郎(32545)	
渡邊 真一(32906)	小池 真由美(33911)	
塚本 倫央(34157)	萬屋 京典(35064)	

		寛 智裕(35268) 小野山 絢香(36155) 中越 雄也(36174) 長沼 俊哉(36720) 杉野 達也(36819) 劉 濤(37779) 吉田 彬人(38577) 宮尾 京介(38593) 山崎 隆二(39109) 結城 士(39439) 黒木 貴博(40181) 金子 隆生(40207) 小島 好(41313) 市川 志帆(41555) 國武 亜由美(41693) 樋田 貴紀(41990) 鈴木 崇孔(42322) 林 佳宏(43141) 須崎 優介(43388) 守山 峻 (43693) 池谷 政直(44458) 高田 善栄(44512) 山崎 翔太(44849) 天野 暁(48613) 横山 航太(49721) 池部 淳(50057) 清水 隆志(51102) 玖島 弘規(51567) 大谷 将之(53603) 佐藤 範明(53821) 川畑 啓(53978) 末次 亮平(55029) 井上 那築(55543) 後藤 拓見(55777) 安田 友紀(55916) 森 進之介(58251) 久村 悠祐(59147) 上野 佳美(59539) 内堀 謙吾(65539) 遠藤 幹秀(67278) 岡部 由美子(68948) 長谷川 謙人(71365) 柳沼 早希(81168) 遠藤 真琴(正職員) 河東 優(派遣スタッフ)
教育情報課	課長	竹中 佐江子(17751) 佐藤 善久(1139) 鈴木 孝治(1182) 山田 英徳(1988) 丹羽 敦(2464) 向 文緒(2039) 山田 将之(9812) 酒野 直樹(13470) 山崎 大輔(13960) 久留宮 なぎ砂(16493) 高橋 香代子(16784) 大庭 英章(17392) 鈴木 達也(19523) 中川 与四郎(19572) 宮寺 寛子(26456) 草川 裕也(28929) 川合 康夫(31237) 田中 将裕(44832) 篠原 和也(62035) 野中 祥子(正職員)

制度対策部	
部長	遠藤 千冬(17881・正職員)
制度対策部担当	三上 直剛(15854・正職員)
制度対策部担当	沢田 宏美(49203・正職員)
医療課	課長 藤岡 晃(8809)
	太田 有美(5937) 宇都宮 妃美(10655) 長谷川 利夫(16416) 石浦 佑一(16635) 佐藤 嘉孝(19992) 嘉数 栄司(28632) 合歡垣 紗耶香(33595)
介護・高齢者福祉課	課長 大内 義隆(8453)
	茂木 有希子(9797) 澤潟 昌樹(13351) 伊藤 篤史(25237) 都甲 幹太(32656) 石井 淳一(87192)
保健福祉課	課長 高森 聖人(3774)
	岸 良至(4292) 足立 一(5580) 野々垣 睦美(7502) 上原 央(9861) 吉田 雅紀(10244) 峰野 和仁(12921) 石原 詩子(18769) 高橋 章郎(18859) 有川 真弓(19370) 中山 雄介(19710) 先成 聖(20269) 仲地 宗幸(21292) 千葉 由香里(22814) 嘉門 邦岳(22567) 渡邊 雄介(23041) 金川 善衛(24455) 吉岡 和哉(28404) 野崎 智仁(29859) 中越 太一(30440) 中頭 賢志郎(32909) 本間 嗣崇(33024) 田坂 翔太(34765) 天野 智美(35624) 塩津 裕康(36841) 吉田 裕紀(36225) 高畑 修平(39068) 山口 理貴(42015) 安部 恵理子(45091) 久野 誠(52537) 今井 悠人(54963)

地域社会振興部	
部長	辰己 一彦(35638)
統括課長	和久 美恵(3123・正職員)
士会連携課	
地域事業支援課	松木 信(1389) 谷川 真澄(2266) 伊藤 祐子(3547) 佐藤 孝臣(4084) 高木 勝隆(4221) 小倉 由紀(4313) ピリ 睦(4677) 高多 真裕美(4977) 長谷 麻由(6311) 田中 栄一(6526) 三原 裕子(7225) 上城 憲司(7306) 藤田 佳男(9351) 高梨 信之(10099) 宮田 信悦(10980) 橋本 千枝(11900) 澤田 辰徳(16198) 西 則彦(16729) 田中 創(16955) 河合 晶子(16959) 竹中 佐江子(17751) 西井 正樹(18028) 安井 敦史(18065) 佐賀里 昭(18695) 初井 剛士(20013) 加納 彰(21860) 生田 純一(22767) 永田 敬生(23483) 村島 久美子(24551) 遠藤 陵晃(24766) 三浦 晃(24873) 林 辰博(25055) 伊藤 篤史(25237) 河野 隆(26906) 角田 慎司(27452) 有馬 正人(28878) 松岡 麻由子(39287) 田谷 由桂里(40555) 元廣 惇(40710) 若林 佳樹(46052) 小黒 修(47787) 鍵野 将平(51767) 新名 大介(55341) 小河 周平(56644) 宇都宮 万葉(57338) 佐藤 好(62495) 三木 孝太(62726) 内村 奈々瀬(65365) 津田 憲吾(89556)
災害対策課	久保田 美代子(2528) 渡部 祐介(7147) 今野 和成(14102) 信澤 直美(14583) 村岡 健史(16577) 高橋 大輝(40434) 門脇 優(70011)

国際部	
部長	高橋 香代子(16784)
統括課長	上 梓(正職員)
国際事業課	渡邊 雅行(1537) 春原 るみ(1832) 吉田 美穂(3107) 長谷 麻由(6311) 安倍 あき子(7237) 森下 賀子(9810) 水野 威(10089) 小川 真寛(16225) 小林 里美(18195) 西本 敦子(20122) 山本 清治(21770) 飯塚 亜紀(23899・パート職員) 佐野 哲也(25011) 野田 綾子(27646) 寺村 晃(32495) 並木 千裕(35147) 清水 ゆり恵(36865) 吉田 太樹(39910) 見須 裕香(41822) 就 美咲(46886) 甘利 琢磨(50106) 塩田 渡留侍(75485) 池田 千恵(77253)
国際交流課	佐藤 善久(1139) 石橋 英恵(2089) 伊藤 祐子(3547) 友淵 可乃子(11283) 石井 清志(17623) 岩上 さやか(26202) 松崎 理佐(29920) 大槻 美佳(43577) 松尾 萌美(55269) 下出 優(62269) 猿爪 優輝(67887) 王 尹容(75300)

生活環境支援推進室	
室長	東 祐二(2077・正職員)
副室長	渡邊 慎一(1264)
	田中 勇次郎(517) 浅生 弘美(1070) 櫻木 美穂子(1076) 金城 正治(1251) 寺田 佳世(1411) 宗近 眞理子(1704) 濱 昌代(1781) 中村 敏浩(1902) 松本 潔(2444) 宮永 敬市(2554) 船谷 俊彰(2600) 鴨下 賢一(2963)

岩佐 英志(3126)	松本 琢磨(3249)
大平 純江(3311)	山形 茂生(3851)
淡野 義長(4297)	林 正春(4608)
北島 栄二(4713)	飯田 朱美(5157)
野上 雅子(5346)	森川 孝子(5696)
磯貝 理栄(5737)	田中 栄一(6526)
日比 むつみ(7470)	松本 嘉次郎(8639)
長谷 里恵(8820)	溝部 二十四(9375)
富田 昭(9620)	福島 京子(9748)
金子 茂稔(10385)	塚原 緑(10853)
島ノ江 寿(11292)	高山 悠二(11967)
樅山 貴子(12367)	岡 真人(13550)
松本 和広(15264)	高橋 知義(15806)
山下 剛正(16239)	松下 祐二(16461)
川辺 均(17632)	土居 道康(18149)
篠森 丞(18151)	河津 聡(18684)
金子 大輔(18773)	岡本 博行(19760)
山川 愛(20409)	内山 美枝子(20998)
小山 智彦(21016)	糸賀 孝(21847)
内間 利奈(22221)	桑田 哲人(22586)
沼田 一恵(24169)	越田 雄(24401)
宮本 直也(24665)	真部 敦(24748)
植田 友貴(26035)	渋谷 亮仁(26259)
水本 雄介(26399)	小玉 武志(28634)
江原 加一(28768)	露崎 雄太(30007)
大仲 洋太郎(30128)	二宮 康公(30136)
小林 大作(31954)	石森 卓矢(32575)
石丸 敦彦(32592)	戸塚 香代子(32661)
小南 陽平(33082)	芳賀 翔一(34294)
泉 拓也(34643)	幸野 直子(35195)
寺井 淳(35852)	松本 宏昭(36332)
須藤 誠(38501)	中川 真人(38584)
小山 雅之(39448)	古賀 暢(39999)
山中 基司(40397)	織 哲也(41215)
山田 祥子(41254)	庄瀬 史恵(41750)
加藤 直樹(41915)	原 圭祐(43493)
林 朋一(43934)	大和 千裕(45205)
湯脇 稔(48762)	佐喜眞 要(50055)
加藤 佳子(53266)	大谷 将之(53603)
山崎 あゆみ(54917)	岡 沙弥乃(59131)
阿南 啓太(60277)	石井 孝征(64732)
高橋 明子(71584)	中島 拓海(84030)
谷口 凜夏(90370)	

MTDLP室	
室長	東 祐二(2077・正職員)
副室長	三上 直剛(15854・正職員)
	大場 耕一(2900) 紅野 勉(3186)
	柴田 美雅(22796) 佐々木 昌平(45820)
	小林 央(10862) 西井 正樹(18028)
	中塚 聡(39472)

制作広報室	
室長	東 祐二(2077・正職員)
	岡本 宏二(2910) 磯野 弘司(8781)
	宮井 恵次(正職員)
	遠藤 千冬(17881・正職員)
	大胡 陽子(正職員) 岩花 京太郎(正職員)

総務部	
	部長 宮井 恵次(正職員)
総務課	課長 杉田 潤一郎(正職員)
	大黒 一司(1112) 藤川 信(7075)
	磯野 弘司(8781) 辰巳 浩崇(21804)
	茂木 優希(21071・正職員)
	茂呂 遥(正職員)
	田中 麻美子(パート職員)
	氏家 信久(内部SE・派遣スタッフ)
	稲垣 光博(内部SE 派遣スタッフ)
会員管理課	課長 霜田 紗江(正職員)
	齋藤 嘉子(3853) 藤川 信(7075)
	磯野 弘司(8781) 岩根 達郎(12164)
	長谷川 利夫(16416) 田中 忍(21743)
	辰巳 浩崇(21804) 菅原 美樹(48408)
	費田 光恵(正職員)
財務課	課長 岡本 佳江(2722)
	荒川 小粋(正職員)

## 協会各部署の部員・室員の員数と女性比率

部署名		部員・室員数	女性部員・室員	女性比率 (%)
学術部	部長・課長	2	0	0
	学術振興課	18	4	22
	学術編集課	37	12	32
	小計	57	16	28
教育部	部長・課長	3	3	100
	養成教育課	58	17	29
	生涯教育課	161	39	24
	教育情報課	19	5	26
小計	241	64	27	
制度対策部	部長・課長・制度対策部担当	6	2	33
	医療課	7	3	43
	介護・高齢者福祉課	5	1	20
	保健福祉課	30	6	20
小計	48	12	25	
地域社会振興部	部長・課長	2	1	50
	士会連携課	0	0	0
	地域事業支援課	49	14	29
	災害対策課	7	2	29
小計	58	17	29	
国際部	部長・課長	2	2	100
	国際事業課	23	14	61
	国際交流課	12	9	75
	小計	37	25	68
生活環境支援推進室		99	29	29
MTDLP 室		9	1	11
制作広報室		7	2	29
総務部	部長・課長	4	2	50
	総務課	9	2	22
	会員管理課	9	3	33
	財務課	1	1	100
小計	23	8	35	
合計		579	174	30

員数はすべて延べ人数



## 各部の動き

### 教育部

#### ●「認定作業療法士資格再認定審査（試験）」

～今年度が最終実施です～

認定作業療法士を更新できず、資格喪失した方を対象に、資格再認定審査を行います。これまで隔年で実施していましたが、本年度の実施をもって本審査（試験）は廃止となります。申請要件を満たす方は、是非ご検討ください。詳しくは、本誌 137 号 p.18～19（2023 年 8 月 15 日発行）、協会ホームページをご確認ください。

#### ●認定作業療法士取得「臨床実践能力試験」を実施します

この試験は、認定作業療法士取得要件の「臨床能力実績」の一つとなります。受験要件は、①認定作業療法士取得共通

研修ならびに選択研修が修了していること、②申請時および試験時ともに基礎研修修了有効期限内にあること、③当該年度の年会費を納めていることです。詳しくは本誌 137 号 p.17、協会ホームページをご確認ください。

#### ●専門作業療法士読み替え申請「がん」は今年度末までです

専門作業療法士では、一定期間の「読み替え申請」を設定しています。現在、読み替え申請期間となっている専門分野は、「がん」「就労支援」「脳血管障害」です。申請要件、申請手続きについては協会ホームページに記載されている各分野別「専門作業療法士の認定取得のための手引き」をご確認ください。

### 制度対策部

#### ●令和 4 年度老人保健健康増進等事業『訪問による効果的な認知症リハビリテーションの実践プロトコルの開発研究』事業報告会

本会では、制度対策部内に「認知症に対する訪問プロジェクトチーム」を 2020 年度に立ち上げ、令和 6 年度介護報酬改定を視野に作業療法士による認知症の人への ADL/IADL 支援技術の見える化とその効果について関係団体も交えて検討してきました。

昨年度、標記事業を国庫補助金事業として受託し、老年精神医学会や日本医師会、認知症の人と家族の会等の有識者に

よる検討委員会からの意見をもとに、作業療法士による認知症の人への ADL/IADL の介入を「実践プロトコル」としてまとめました。また、認知症の人への訪問指導を後ろ向きに検証したところ、作業療法士による介入群では IADL の改善および介護負担感の軽減が得られるという結果を得ることができました。これら認知症のリハビリテーションにかかわる事業について、会員の皆様に広く知っていただくため、事業報告会を 10 月 22 日に開催します。報告書は協会ホームページ>会員向け情報>資料室よりご覧ください。

### 国際部

#### ●2024 年度海外研修助成制度募集中

10 月 31 日まで募集しています。海外で開催される学会における作業療法に関連する研究発表、もしくは海外の作業療法に関連する臨床（教育）施設を訪問し見学、あるいは実践を予定している方は奮ってご応募ください。募集要項は本誌 136 号 p.14～15（2023 年 7 月 15 日発行）およびホームページ「国際関連」ページをご確認ください。

#### ●2023 年度第 3 回国際部会の開催

9 月 16 日、第 3 回国際部会をオンラインで開催しました。第 57 回日本作業療法学会（沖縄）で開催される国際系イベント

の報告を中心に各事業の進捗確認、および次年度に向けた計画を共有しました。

#### ●JICA 青年海外協力隊事務局との意見交換

JICA 青年海外協力隊事務局との意見交換会（8 月 23 日）では、国際部から協会の国際事業についてご説明し、JICA からは最近の開発途上国からの作業療法士に対する要請数や要請内容についてお話をいただきました。JICA 海外協力隊の募集は年に 2 回（春・秋）行われます。作業療法士としてのキャリアアップとして、また開発途上国の現状を知る・学ぶ機会としてぜひご検討ください。



## 2023年度 協会主催研修会案内

開催が決定しているもの、調整中のものを下記に記載いたします。状況により変更があることもご承知おきください。

最新情報は協会ホームページをご確認ください。

\*は新規掲載、もしくは情報が更新されたものです。

※研修会の申し込みは、2023年度会費の納入後に行っていただきますようお願い致します。

### 認定作業療法士取得研修 共通研修

講座名に付された丸数字は日程順に附番しており、内容の違いを示すものではありません。同名講座を複数履修する必要はありません。

講座名	日程(予定を含む)	定員数
研究法⑨	2024年1月13日(土)～1月14日(日)	50名
管理運営⑦	2023年12月23日(土)～12月24日(日)	55名
管理運営⑧	2024年1月27日(土)～1月28日(日)	55名
管理運営⑨	2024年2月3日(土)～2月4日(日)	55名
管理運営⑩	2024年2月17日(土)～2月18日(日)	55名

### 認定作業療法士取得研修 選択研修

講座名に付された丸数字は日程順に附番しており、内容の違いを示すものではありません。同名講座を複数履修する必要はありません。

講座名	日程(予定を含む)	定員数
身体障害の作業療法⑨	2024年1月20日(土)～1月21日(日)	60名
老年期障害の作業療法⑤高齢者に対する作業療法	2024年1月27日(土)～1月28日(日)	60名

### 専門作業療法士取得研修

基礎研修：受講要件はありません。臨床経験や認定取得状況にかかわらず、入会后臨床1年目から受講可能です(高次脳機能障害は除く)。

講座名	日程(予定を含む)	定員数
* 専門作業療法士(がん)取得研修 応用Ⅰ	2024年1月13日(土)～1月14日(日)	20名
* 専門作業療法士(就労支援)取得研修 応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	2024年1月13日(土)～1月14日(日)	20名
専門作業療法士(福祉用具)取得研修 応用Ⅰ	2024年1月27日(土)～1月28日(日)	20名

### 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会

講座名に付された丸数字は日程順に附番しており、内容の違いを示すものではありません。同名講座を複数履修する必要はありません。

講座名	日程(予定を含む)	定員数
臨床実習指導者実践研修会③	2024年1月21日(日)	60名

### 作業療法重点課題研修

講座名に付された丸数字は日程順に附番しており、内容の違いを示すものではありません。同名講座を複数履修する必要はありません。

講座名	日程(予定を含む)	定員数
障害を持つ子どもの家族支援における作業療法 ～ライフステージに合わせたそれぞれのターニングポイントでの関わり～	2024年1月21日(日)	60名
教員と実習指導者のためのMTDLP教育法②	2024年2月12日(月)	60名

### 認定作業療法士研修会

講座名	日程(予定を含む)	定員数
* 認定作業療法士研修 ～指導的職員・職場リーダー育成について～	2024年1月13日(土)～1月14日(日)	30名

### eラーニング講座

eラーニングシステムを使用します。各講座の申込期間について、詳しくは会員ポータルサイトをご確認ください。  
※eラーニング講座に定員はありません。

講座名	日程(予定を含む)	申込締め切り
* 専門作業療法士(認知症)取得研修 基礎Ⅰ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 専門作業療法士(高次脳機能障害)取得研修 基礎Ⅳ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 専門作業療法士(摂食嚥下)取得研修 基礎Ⅰ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 専門作業療法士(摂食嚥下)取得研修 基礎Ⅱ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 専門作業療法士(摂食嚥下)取得研修 基礎Ⅲ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 専門作業療法士(訪問)取得研修 基礎Ⅰ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 専門作業療法士(がん)取得研修 基礎Ⅱ	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* がん・非がんの緩和ケア ～作業療法実践に必要な緩和ケアの知識～	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 英語での学会発表 抄録・ポスター・スライド作成はじめて講座	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 地域ケア会議に資する人材育成研修	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)
* 自動車運転と作業療法	2023年12月1日(金)～1月31日(水)	11月5日(日)

## 生涯教育講座案内【都道府県作業療法士会】

### 現職者選択研修

講座名	日程	主催県士会	会場	参加費	定員	詳細・問い合わせ先
身体障害	2023年10月22日(日)	島根県	Web開催	4,000円	40名	詳細は、各都道府県作業療法士会ホームページをご参照ください。
身体障害	2023年10月29日(日)	大阪府	Web開催	4,000円	70名	
* 身体障害	2023年11月19日(日)	千葉県	Web開催	4,000円	40名	
* 老年期	2023年11月25日(土)	富山県	Web開催	4,000円	40名	
* 身体障害	2023年12月2日(土)	鳥取県	Web開催	4,000円	100名	
老年期	2023年12月3日(日)	鹿児島県	Web開催	4,000円	40名	
発達障害	2023年12月17日(日)	岡山県	Web開催	4,000円	50名	
* 精神障害	2023年12月24日(日)	三重県	Web開催	4,000円	50名	
身体障害	2024年1月14日(日)	神奈川県	Web開催	4,000円	50名	
* 老年期	2024年1月21日(日)	新潟県	Web開催	4,000円	40名	
老年期	2024年1月28日(日)	群馬県	Web開催	4,000円	40名	
精神障害	2024年1月28日(日)	神奈川県	Web開催	4,000円	50名	
発達障害	2024年2月4日(日)	長崎県	ハイブリッド開催	4,000円	100名	
老年期	2024年2月11日(日)	佐賀県	ハイブリッド開催	4,000円	リモート:80名/ 会場:未定	
* 精神障害	2024年3月3日(日)	熊本県	Web開催	4,000円	40名	

※現職者選択研修の受講には、日本作業療法士協会への入会とともに、各都道府県士会への入会も必要です。所属士会以外で受講される場合には、開催士会から所属士会へ入会状況の確認をさせていただくことがありますので、ご了承のうえ、お申込みください。

■ 詳細は、日本作業療法士協会のホームページをご覧ください。

■ 協会主催研修会の問い合わせ先 電話：03-5826-7871 FAX：03-5826-7872 E-mail：ot-kenshu@jaot.or.jp



# 協会刊行物・配布資料一覧

資料名	略称	税込価格
パンフレット 一般向け協会パンフレット (作業療法ってなんですか?)	パンフ OT	無料 (送料負担) ※ただし、1年につき50部を超える場合は、有料。
一般向け協会パンフレット (INFORMATION BOOK 1) 英語版	パンフ 英文	
入会案内	パンフ 入会	
特別支援教育パンフレット (作業療法士が教育の現場でできること)	パンフ 特別支援	
子どもへの作業療法 (〇〇〇とつなぐ)	パンフ 子ども	
日々の暮らしを続けるために。認知症リハビリテーションがあります。	認知症チラシ	
暮らしを支える医療をお手伝いします。 一かかりつけ医の先生にお伝えしたい、作業療法ができること一	パンフ かかりつけ医	
ポストカード ポストカード第1集 ポスター編 (7枚セット)	ポストカード①	306円
作業療法関連用語解説集 改訂第2版 2011	用語解説集	1,019円
作業療法白書 2015	白書 2015	2,037円
作業療法白書 2021	白書 2021	2,200円 (送料負担)
日本作業療法士協会五十年史	五十年史	3,056円
作業療法啓発ポスター 2022年度 共生社会編	ポスター 共生社会	送料のみ

## 作業療法マニュアルシリーズ

資料名	略称	税込価格	資料名	略称	税込価格
35:ヘルスプロモーション	マ35ヘルスプロモ	各1,019円	63:作業療法士ができる地域支援事業への関わり方	マ63地域支援	各1,019円
37:生活を支える作業療法のマネジメント 精神障害分野	マ37マネジメント		64:栄養マネジメントと作業療法	マ64栄養	
41:精神障害の急性期作業療法と退院促進プログラム	マ41退院促進		65:特別支援教育と作業療法	マ65特別支援	
43:脳卒中急性期の作業療法	マ43脳急性期		67:心大血管疾患の作業療法 第2版	マ67心大血管	1,760円
47:がんの作業療法① 改訂第2版	マ47がん①	1,540円	68:作業療法研究法 第3版	マ68研究法	1,100円
48:がんの作業療法② 改訂第2版	マ48がん②	1,100円	69:ハンドセラピー 第2版	マ69ハンド第2版	1,760円
50:入所型作業療法	マ50入所型	各1,019円	70:認知症初期集中支援-作業療法士の役割と視点-第2版	マ70認知症初期	1,320円
51:精神科訪問型作業療法	マ51精神訪問		71:生活支援用具と環境整備 I -基本動作とセルフケア-	マ71生活支援用具 I	1,760円
52:アルコール依存症者のための作業療法	マ52アルコール依存		72:生活支援用具と環境整備 II -IADL・住宅改修・自具具・社会参加-	マ72生活支援用具 II	2,200円
53:認知機能障害に対する自動車運転支援	マ53自動車運転		73:精神科作業療法部門 運用実践マニュアル	マ73精神運用実践	1,980円
55:摂食嚥下障害と作業療法 -吸引の基本知識も含めて-	マ55摂食・嚥下	1,540円	74:身体障害の作業療法実践マニュアル -早期離床を中心に-	マ74早期離床	1,540円
58:高次脳機能障害のある人の生活 -就労支援-	マ58高次生活・就労		75:生活行為向上マネジメント改訂 第4版	マ75生活行為	1,980円
60:知的障害や発達障害のある人への就労支援	マ60知的・発達・就労	各1,019円	76:呼吸器疾患の作業療法 第2版	マ76呼吸器疾患	2,200円
61:大腿骨頸部/転子部骨折の作業療法 第2版	マ61大腿骨第2版		77:通所リハビリテーションの作業療法	マ77通所リハ	1,540円
62:認知症の人と家族に対する作業療法	マ62認知家族		78:子どもの通所支援における作業療法	マ78子ども通所	各1,980円
		79:精神科作業療法計画の立て方 -ICFに基づくアセスメントと対象者が望む生活の実現-	マ79精神科計画		

### 【申し込み方法】

お問い合わせは協会事務局までお願いします。

申し込みは、協会ホームページもしくは機関誌に掲載されている **FAX 注文用紙**、または **ハガキ**にてお申し込みください。

注文の際の資料名は、略称でかまいません (上の表をご参照ください)。有料配布物は当協会員からのお申し込みの場合、送料は協会が負担します。購入者が非会員や団体等の場合および申し込み者が会員であっても請求書宛名が団体の場合は別途送料 (実費) をご負担いただきます (ただし、都道府県士会からの申込み分は送料無料)。無料配布パンフレットは、送料のみ負担となります。

有料配布物の場合は請求書・郵便振込通知票を同封します。**なるべく早く**お近くの郵便局から振り込んでください。

不良品以外の返品は受け付けておりません。



# 協会刊行物・配布資料注文書

**FAX.03-5826-7872**

※資料名は略称で結構です。

## 無料刊行物・配布資料

資料名	部数	資料名	部数
※協会広報活動の参考にしますので、使用目的をお書き下さい			

## 有料刊行物・配布資料

資料名	部数	資料名	部数

会員番号

---

氏名

---

※当協会の方は、登録されている住所に送付いたします。登録住所に変更がある場合は変更手続きを行ってください。

非会員の方のみ会員番号欄に住所（〒を含む）、電話番号を記載してください。

※都道府県士会の広報活動等で使用される場合は、士会事務局に送付している専用申し込み用紙にて送付してください。

その場合、枚数制限はございません。



# 催物・企画案内

## リハビリテーション・ケア合同研究大会 広島 2023

テーマ：Enjoy your Life!

～参加を育む、だから攻めようリハビリテーション～

日 時：2023. 10/26 (木)・27 (金)

会 場：広島国際会議場

お問合せ：詳細は下記の URL をご覧ください。  
<https://rc2023.org/>

## 一般社団法人全国ノーリフティング推進協会

### 第 9 回 全国大会 in 埼玉

日 時：2023. 11/2 (木)

会 場：ソニックシティ 小ホール

お問合せ：詳細は下記の URL をご覧ください。  
<https://nolifting-suishin.com/>

参 加 費：会員 1,000 円、賛助会員 / 後援団体会員 3,000 円、  
一般 5,000 円、学生無料

## 訪問看護サミット 2023

テーマ：自由で豊かな共生社会の構築～訪問看護の力を  
どう発揮するか～

日 時：2023. 11/11 (土) Web 開催

お問合せ：詳細は下記 URL をご覧ください。  
<https://www.jvnf.or.jp/summit2023/>

## 第 52 回 日本医療福祉設備学会

テーマ：温故共進～変わるべきこと、変わってほしいこと、  
変わらないこと～

日 時：2023. 11/16 (木)・17 (金)

会 場：東京ビッグサイト 会議棟

お問合せ：詳細は下記の URL をご覧ください。  
<https://www.heaj.org/gakkai/2023/index.html>

## 第 21 回 日本通所ケア研究大会

### 第 18 回 認知症ケア研修会 in 福山

テーマ：令和の大改革へ適切対応する

日 時：2023. 11/17 (金)～19 (日)

会 場：広島県民文化センターふくやま、まなびの館ローズ  
コム

お問合せ：詳細は下記の URL をご覧ください。  
<https://tsuusho.com/conference/>

## 第 34 回 全国介護老人保健施設大会 宮城

テーマ：地域共生社会の復権と老健

～デジタル化時代の絆～

日 時：2023. 11/21 (火)・22 (水)

会 場：仙台国際センター

お問合せ：詳細は下記の URL をご覧ください。  
<https://www.roken2023-miyagi.jp/>

## 第 37 回 大阪府作業療法学会

テーマ：ユニバーサルなまちへ向かって

日 時：2023. 12/10 (日)

会 場：和泉シティプラザ

お問合せ：詳細は下記の URL をご覧ください。  
<https://37osaka-ot.jp/>

## 第 1 回 日本司法作業療法学会

テーマ：司法における作業療法の「未来」

日 時：2023. 12/17 (日)

会 場：早稲田大学早稲田キャンパス 8 号館 B107 教室 (ハ  
イブリッド開催)

お問合せ：詳細は下記 URL をご覧ください。  
<http://jsfot.kenkyuukai.jp/>

参 加 費：正会員無料、非会員 3,000 円

### 「催物・企画案内」の申込先

[kikanshi@jaot.or.jp](mailto:kikanshi@jaot.or.jp)

掲載の可、不可についてはご連絡致しませんことをご理解ください。また、2号以上の掲載はお引き受けいたしかねます。なお、原稿によっては割愛させていただく場合がございますので、ご了承ください。

## 本誌第 138 号の誤植についてお詫びと訂正

本誌第 138 号 (2023 年 9 月 15 日発行) の「協会活動資料:2022 年度 身体障害領域モニター調査報告」p.35 図 3 のキャプション、p.38 図 8 のグラフ凡例に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、下記の正誤表に訂正をお示しいたします。

訂正箇所	誤	正
p.35 図 3 キャプション	図 3 スプリントの製作目的 (複数回答) (選択肢は矢崎 <b>繁</b> :手のスプリントのすべて、三輪書店、1994 を参照)	図 3 スプリントの製作目的 (複数回答) (選択肢は矢崎 <b>潔</b> :手のスプリントのすべて、三輪書店、1994 を参照)
p.38 図 8 グラフ凡例	■相談を受けたことがある ■相談を受けたことがない	■相談を受けたことがない ■相談を受けたことがある



## 日本作業療法士連盟だより

連盟ホームページ▶<http://www.ot-renmei.jp/>

### 一人ひとりが作業療法の未来を守る



日本作業療法士連盟 徳島県責任者 上田 裕久

今年で日本作業療法士連盟 徳島県責任者を拝命して8年が過ぎました。また、今期より（一社）日本作業療法士協会理事という要職に就かせていただき、今まで以上にその責務を受け止め、全力を尽くす所存です。連盟の活動方針に、「作業療法が医療・保健・福祉・教育等の領域で総合的に提供できるよう関連諸制度の拡充を図る」「作業療法にかかわる法制度の改革を進める」等があります。これらの政策を実現し、作業療法士の社会的処遇の向上を図るには、協会との密接な連携および協働が不可欠です。

診療報酬および介護報酬等に関して、作業療法士を取り巻く環境は厳しいものがあります。作業療法士という職種が社会に確実に認知され必要とされることが、私たちの職域を守り、ひいては国民の健康と福祉の向上に寄与します。作業療法という職域を守るには、一人でも多くの作業療法士が連盟活動を支援し、組織力と財政基盤を強化することが必要です。

昨今、協会・連盟の組織率の問題が浮き彫りになっています。作業療法士は国家資格であり、法律によって一定の社会的地位が保証され、診療報酬・介護報酬を算定することができています。協会にも属さず、連盟活動にも無関心な作業療法士は報酬算定を行う機関で勤務するべきではないと感じています。今一度、皆様が働いて得ている給与が、どこから支払われているのか再認識していただきたいと思います。

労働人口の減少、高齢化率の上昇等、国家的課題を乗り越えるためにも、持続可能な社会保障制度の確立が必要です。今後、連盟以外でも法制度の改革を進める関連団体や、作業療法に理解を示し代弁していただける、国政や地方政治にかかわっている議員との議論や連携がますます必要になっていきます。一人ひとりが連盟の活動に対して理解を示し、ご支援いただきますようお願い申し上げます。

## 医療福祉eチャンネルの単位認定番組

1 講座あたり1.5時間の単位認定



### ● 現職者共通研修

※日本作業療法士協会会員ポータルサイトに反映されます

- |                    |                  |                  |
|--------------------|------------------|------------------|
| 1. 作業療法生涯教育概論      | 4. 保健・医療・福祉・地域支援 | 7. 日本と世界の作業療法の動向 |
| 2. 作業療法における協業・後輩育成 | 5. 実践のための作業療法研究  | 8. 事例報告と事例研究     |
| 3. 職業倫理            | 6. 作業療法の可能性      |                  |

### ● 生活行為向上マネジメント [基礎編]

生活行為向上マネジメントマニュアルを用い、その概論、各種シートの使用方法を学びます。

医療福祉eチャンネル(<https://www.ch774.com/>)での単位認定には「履修登録」「受講管理料」が必要です。詳しくは「日本作業療法士協会の皆さまへ」(<https://www.ch774.com/pages/ot/>)をご覧ください。





## 生涯教育制度 他団体・SIGポイント申請 653件が保留！

現在、他団体SIGポイント申請をした会員のうち、申請内容の不備により**653件が保留**になっています。「正しく申請できたかどうか不安」「申請したのに、ポイントが登録されていない」と思われる方は今一度、以下（仮登録一覧）を確認してください。

仮一覧に残っているものは、**保留内容を確認してから再申請**してください。保留理由は会員ポータルサイトの「協会からのお知らせ」に表示されます（保留理由は下記の3つが多くなっています）。なお、保留が1年以上経過している申請については強制的に削除します。改めて申請し直してください。

申請番号	申請日	団体名	申請内容	申請状況	申請理由	備考
1001番 1月1日	2021年 1月1日					

会員ポータルサイトの「仮登録一覧」。赤で囲んだ部分をご確認ください

保留理由のワースト3	
第1位	証明書に氏名の記載がない (53%)
第2位	証明書がない・不足・間違い (26%)
第3位	団体名間違い(7%)

● 問合せ先 : [ot-edupoint@jaot.or.jp](mailto:ot-edupoint@jaot.or.jp)

# 編 集 後 記

9月9日・10日に開催された、よんぱちの第2回協会長・都道府県士会長会議取材しました。機関誌の取材としては、私は5月の定時社員総会以来2回目。総会では荷物の都合でマイカメラを持ち込めなかったのですが、今回はスピードライト（大きいフラッシュ）の電池も交換して、しっかり準備しました。とはいえ、カメラを触るのは久しぶり。なんだか思うように撮れません。特に先述のスピードライトを使っただけの写真のできが今一つ。もう10年以上使っている相棒なのですが、全然使ってなかったので臍を曲げたかもしれません。今後もいろいろ取材に行き、相棒を活躍させられたいと思います。

コロナ禍明けの今年度からは、いろいろなイベントが対面開催・現地開催されています。秋は学会シーズン。皆様に良い学びの機会がありますように。

(機関誌編集スタッフ)

本誌に関するご意見、お問い合わせがございましたら下記までご連絡ください。

E-mail [kikanshi@jaot.or.jp](mailto:kikanshi@jaot.or.jp)

## ■ 2022年度の確定組織率

56.8% (会員数 61,799名 / 有資格者数 108,872名<sup>\*</sup>)

<sup>\*</sup> 2023年度は会員数がまだ確定していないため組織率の算定ができません。当協会の最新の組織率としては、理事会の承認を得て確定した2022年度の会員数に基づくこの数値をご利用ください。

## ■ 2023年9月1日現在の作業療法士

有資格者数 113,665名<sup>\*</sup>

会員数 63,264名

社員数 246名

認定作業療法士数 1,429名

専門作業療法士数 (延べ人数) 151名

## ■ 2023年度の養成校数等

養成校数 203校 (208課程)

入学定員 7,685名

<sup>\*</sup> 有資格者数の数値は、過去の国家試験合格者数を単純に累計した数に、本会が把握し得た限りでの外国で取得した免許から日本国免許へ切り換えた者に加え、2022年度までの死亡退会者数(280名)を除いた数として示していますが、免許証の未登録、取り消し、本会が把握し得ない死亡その他の理由による消除の結果生じた減数分は算入されていません。

## 日本作業療法士協会誌 (毎月1回発行)

第139号 2023年10月15日発行

□ 発行人：山本 伸一

□ 制作広報室

室長：東 祐二

担当：宮井 恵次、遠藤 千冬、岩花 京太郎、大胡 陽子

□ 制作・印刷：株式会社サンワ

□ 発行 一般社団法人 日本作業療法士協会

〒111-0042 東京都台東区寿 1-5-9 盛光伸光ビル

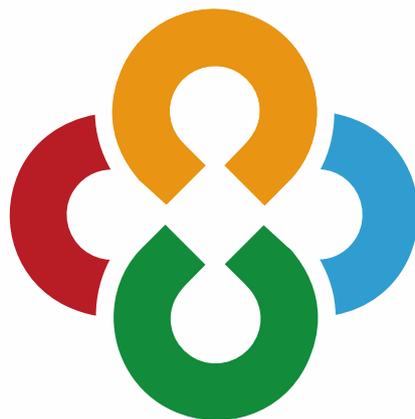
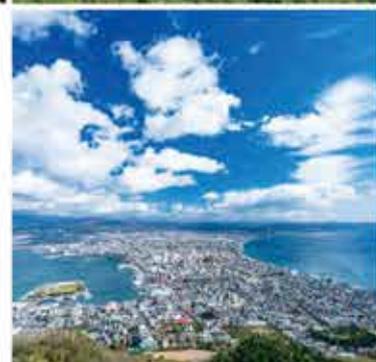
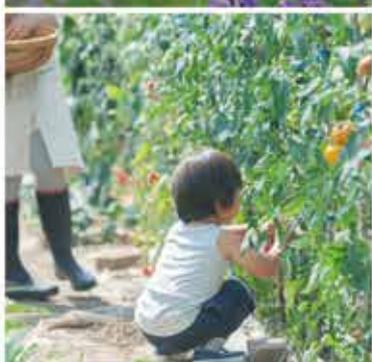
TEL.03-5826-7871 FAX.03-5826-7872

E-mail [kikanshi@jaot.or.jp](mailto:kikanshi@jaot.or.jp) 協会ホームページ <https://www.jaot.or.jp/>

□ 求人広告：1/4頁 1万3千円 (賛助会員は割引あり)



● 協会ホームページに  
機関誌の電子版を掲載しています



**8AP●TC.2024**  
**8th Sapporo. Japan**

# 第8回 アジア太平洋作業療法学会

The 8th Asia Pacific Occupational Therapy Congress 2024

**互いに支えあう地域づくり —持続可能で根拠に基づいた作業療法—**

会期

**2024年11月6日(水)ー9日(土)**

会場

**札幌コンベンションセンター**

学会長

**Ling-Hui Chang**

アジア太平洋作業療法地域グループ 会長

**山本 伸一**

一般社団法人 日本作業療法士協会 会長

INFORMATION

一般社団法人 日本作業療法士協会 事務局



第8回 アジア太平洋作業療法学会  
(APOTC2024) 運営事務局



公式ウェブサイト  
(SNSもこちらから)





2023年10月15日発行 第139号